



情熱 × 若者

ミハラのチカラ

STORY 28

男女そろって全国の舞台へ

如水館高等学校空手道部の皆さん

如水館高等学校空手道部の皆さんが5月に行われた広島県高等学校総合体育大会空手道競技の団体組手で男女ともに優勝し、来月3日から岐阜県で開催されるインターハイへの出場を決めました。女子は6年連続6回目。男子は3年ぶり3回目の出場です。



▶ インターハイに向け、練習にも熱がこもります

のチームワークはすごい。見習いたい」と応じます。男女は互いを認め合い、切磋琢磨してきました。

両主将が特に意識しているのは考えながら練習すること。自分たちの空手がどうすれば良くなるのか、部員全員で問題意識を持ち、声を掛け合いながら練習してきました。

練習後に部の課題などをノートにまとめ、翌日の練習に生かすなどの工夫も重ねてきました。堂前建顧問は「男子と女子と一緒に練習することで相乗効果が生まれている。全国でも男女ともに結果を残してほしい。それができる選手たちだ」と信賴を寄せます。

「全国ではベスト8より上をめざしたい」と声をそろえる両

主将。気持ちをひとつに、全国の舞台に挑みます。



※このコーナーでは、スポーツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。

写真・絵を募集しています

テーマ

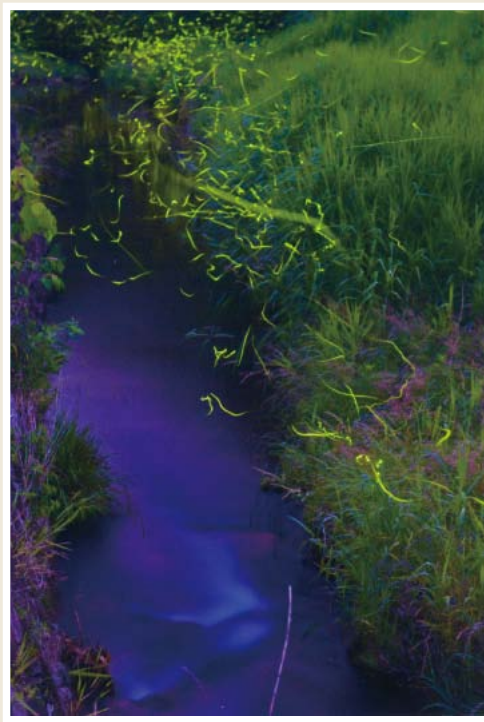
～あなたが残したい三原の風景～

応募資格 市内在住・在勤・在学の人
選考 秘書広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属し、市の公式フェイスブックで紹介させていただく場合があります。

※応募作品は返却しません。

申し込み 郵送またはEメールで写真(L判・データ)か絵(大きさは画用紙A3サイズまで)と①名前②住所・電話番号③撮影・制作日④撮影・題材場所⑤作品名⑥作品エピソード(70字以内)を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848-67-6007 ③hishokoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ



作品エピソード

今年もホタル祭りが開催され、見物客がホタルたちの光の競演を楽しみました。

●撮影年月 平成30年6月
●撮影場所 八幡川(八幡町本庄)

撮影者 藤原敏明さん

ふじわらとしあき

ホタル舞う八幡川

やはたがわ